

置賜自給圏推進機構 4周年記念講演会

申込用 Fax 通信表

Fax 番号 0238-33-9354

置賜自給圏推進機構 行き

5名まで連記できます。お誘い合わせの上おいでください。

NO	氏名	電話番号	住所	所属
1				
2				
3				
4				
5				

【講演概要】

みやまスマートエネルギー(株)は、自治体が出資する地域エネルギー会社として日本で初めて家庭向けの電力小売り事業に参入した。エネルギーの地産地消をすすめ、収益基盤を活用して、まちに「あたらしいしあわせをつくり出す」という地域コミュニティ創造ソーシャルビジネスに取り組んでいる。地域創造事業とはどのようなもので、何を目指しているのか、そこに市民はどのように関与しているのか、について具体的にお伝えする。

また、みやま市には近年 150 近い自治体、企業が視察に訪れている。自治体はどのような道を進んでいくのだろうか。エネルギー公社として世界最先端のドイツ「シュタットベルケ」に学びながら、日本版シュタットベルケ・ネットワークの設立を進める活動の趣旨についても紹介する。

※シュタットベルケ

ドイツにおいて、自治体力出資するエネルギー事業法人の総称でその経営は民間に委ねられており、第三セクターとは似て非なるものである。シュタットベルケは、電力小売り事業や再生可能エネルギー発電事業の他、地域の配電網の管理運営事業、熱供給事業等のエネルギー事業を実施。エネルギー事業等で得た収益を利用し、地域サービス事業を自社の内部事業として取り込み、地域に必要なインフラサービスを提供している。ドイツには約1,400のシュタットベルケが存在し、ドイツの総電力量の半分を担っている。

昨年秋には、日本でも自治体や自治体地域エネルギー会社のための「日本シュタットベルケ・ネットワーク」設立した。ドイツシュタットベルケ連盟との連携により日本国内での各種活動を展開する予定である。

一般社団法人 置賜自給圏推進機構

資源豊富な置賜の新しい歴史の1歩が
ここからはじまる！



4周年記念講演会

2018年3月31日(土) 午後2時から
(午後1時から会員総会)

山形県米沢市西大通1丁目5-60
電話 0238-24-8181

「活力のある地方創生を目指した地域新電力の挑戦」



みやまスマートエネルギー株式会社

代表取締役社長 たつし

磯部 達 氏

福岡県みやま市は人口38000人。過疎化現象が進む中で、自治体と民間企業が出資する地産地消のエネルギー会社を設立。収益事業を活かし、市民福祉や教育、農業に挑戦する画期的な地域創造事業を目指す「みやまスマートエネルギー株式会社」磯部達社長の登場です！

【プロフィール】1981年同志社大学を卒業後、松下電工(現パナソニック)に入社。サイアム松下(タイ)取締役、住建事業戦略部長、システム設備事業統括部長などを経て2015年3月より、みやまスマートエネルギー(株)代表取締役に就任。

申込・お問い合わせ置賜自給圏推進機構 電話:0238-33-9355 Fax:0238-33-9354